

令和六年 春季彼岸会法要（三月二十日）お申込みについて

三月二十日（水・祝）春季彼岸会法要を行います。第一部・付回向（年忌法要）

第二部・一般法要の二部形式で行います。（お斎は精進弁当）

第一部 付回向 午前九時受付開始 午前九時半 法要開始

各家年忌のご法事の合同法要です。お申込みやお問合せは極楽寺までお願いいたします。お申し込みは、三月十八日（月曜）までにお願ひします。

付回向法要は座席指定となります。お申込の際に参加人数をお知らせください。付回向参加の方が、二部法要の彼岸回向や経木供養を御希望される場合は、付回向法要の中で行います。是非お申し込みください。

第二部 一般 春季彼岸会法要 午前十時半本堂入場開始 十一時法要開始

十時半以降本堂にお入り頂き、経木を受け取り、経木灌頂（洒水）をして頂きます。着席して法要開始までお待ちください。法要開始後、順番にご焼香をして頂きます。

・受 付 お申込は、前日の三月十九日までにお願ひします。

本堂入堂開始時間 午前十時半より（それ以前は、付回向年忌法要を行っている為、本堂にお入り頂けません）

・第二部 春季彼岸会法要 午前十一時～十一時三十分頃まで読経が続きます。

ご回向は、経木供養・彼岸供養（回向袋）の順にお経が上がります。指名によるご焼香はございません。お越しになった順に、お申込の経木をお渡しし、経木灌頂をお受けいただき法要開始までお待ち頂きます。法要が始まりましたら、順番に焼香盤に進み、ご焼香を頂きます。

開始直後は混雑が予想されますが、少しお待ち頂ければゆったりご焼香を頂けます。

申し込み方法

◎直接申込 同送の申込用紙にご記入の上、金圓を添えて極楽寺までご持参下さい。

(一) 彼岸供養（回向袋） 千円

春・秋のお彼岸のみ行われる特別回向です。先祖代々の彼岸回向をいたします。

(二) 経木供養（きょうぎくよう） 一霊 千円

先祖代々や、故人の御法名を経木に書き、ご供養を行います。

別紙申込書にご法名をご記入ください。不明の場合は御命日や俗名でも可能です。
(三) 精進弁当 千円 精進弁当をご用意いたしました。お寺のお斎を是非ご家庭でお召し上がりください。（数量限定・お弁当お受け取りは午前十時より）

(四) 受付期間 第一部・付回向 三月十八日までにお申し込みください。

第二部・一般法要・精進弁当 三月十九日までにお申し込み下さい。

お精進弁当は予定数になりましたら締め切ります。御希望がある場合は、お電話での予約を受け付けます。

◎郵送での申込 同送の郵便局振込用紙にご記入の上、三月十五日（金）までにご送金をお願ひします。郵送の場合は、法要出欠欄に出席は○、欠席は×とご記入ください。

尚、御本尊様へのお賽銭もお受けいたします。

（昨年より郵便物が極楽寺到着まで発送から三〜五日かかるようになりました。締め切りが早くなり恐縮ですが、ご協力をお願いいたします）

皆様のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

浄土宗法王山極楽寺

令和六年 春季彼岸会法要回向申込書

(三月二十日(水・祝) 午前十一時 第二部法要開始)

◎極楽寺へ直接お申込の場合は、左記に記入し、三月十九日までにご持参下さい。

※第一部付回向の方も、お申込みいただけます。(付回向法要でご供養) ◎郵送でのお申し込みの場合は、添付の振込用紙にご記入の上、郵便局にてご送金をお願いいたします。郵送申込は三月十五日までにお手続きをお願いいたします。郵便配達に大変時間がかかっており、早い締切となります。ご了承ください。郵送申込の方は、本申込書にご記入の必要はありません。(振込用紙に出欠をご記入ください) ご遠方やご都合で法要ご欠席の場合も、責任を持ってご供養を申し上げます。

① 施主御氏名	
② (一) 彼岸供養 (回向袋千円)	
先祖代々 家先祖代々	
③ (二) 経木供養 (一霊千円)	
先祖代々 家先祖代々	
法名又は御命日	
法名又は御命日	
法名又は御命日	
法名又は御命日	
④ 精進持ち帰り弁当 (一個 千円)	個
⑤ 合計金額	

- ①施主御氏名 申込者の氏名をご記入下さい。
 ②彼岸供養 彼岸特別回向です。
 ③経木供養 経木供養を御希望の場合、本欄に先祖代々やご法名(戒名)をご記入ください。ご不明の場合は、御命日や俗名も可能です。
 ④精進持ち帰り弁当 数量限定ですので、ご希望の方はお早目にお申込みください。お精進弁当ですので、お仏壇に御供えすることもできます。
 ⑤合計金額 ①から④の合計金額をご記入ください。

春季彼岸会法要は第一部付回向、第二部一般法要と二部制で行います。

第一部は午前九時受付・九時半付回向開始。

第二部は午前十時半本堂入堂開始・十一時法要開始となります。ご注意願います。